

青法協新人ガイダンス

新人弁護士の皆様、弁護士登録おめでとうございます。

青法協は、若手弁護士を中心にのびのび活動しています。活動領域も、憲法問題、司法問題、原発・震災、国際問題、修習生・学生支援、広報など幅広く活動しています。会員になると決めている方も迷っている方も、まずは会員がどんな活動をしているのか、覗いてみませんか。

参加無料

2021年

日時

1月27日(水)午後6時半～

参加申込みは
こちら→



場所

NATULACK四ッ谷駅前店大会議室 / Zoom

終了後、懇親会を予定（新人弁護士無料・中止の場合もあります）
オンラインで参加予定の方は、当日午前中に企画参加用URLを送付します

講演

「青法協は日本社会の最後の良心である」

講師：片木翔一郎 会員（東京支部）

その沿革をたどれば、日本社会の最後の良心・最後の砦であったと評価しても過言ではない青法協。あなたもこの砦を、そして日本社会を守っていく一員になりませんか。



【講師紹介】

大阪出身 / 早稲田大学法科大学院修了
岡山修習 / 2019年1月城北法律事務所
入所（71期） / 青年法律家協会弁護士
学者合同部会常任委員

青年法律家協会について（HP:<http://www.seihokyo.jp/>）

青年法律家協会は、1954年、憲法を擁護し平和と民主主義および基本的人権を守ることを目的に、若手の法律研究者や弁護士、裁判官などによって設立された団体です。現在は、弁護士と研究者によって構成される弁護士学者合同部会と、司法修習生の各期部会、法科大学院生部会があります。弁護士学者合同部会の会員数は約2500名、日弁連や単位弁護士会以外の任意団体としては最も幅広い層が参加する、人権活動と情報のネットワークです。

本部には憲法委員会、司法問題委員会、修習生委員会、広報委員会、国際委員会を設けているほか震災プロジェクトチームを設置して、多様な分野について情報収集、情報発信をしています。



お問い合わせ : bengaku@seihokyo.jp